

# しょくいくさいじき 食育歳時記

## はなみ お花見

春になり桜の木に降りてきた神様を料理と酒でもてなし、人間も一緒にそれをいただくことが花見本来の意味でした。江戸時代になると庶民の娯楽として毎年行われてきました。



いま おかし  
今も昔も

はな だんご  
「花より団子」

花見の席で花見団子や桜餅などの甘いものを楽しむ風習が生まれたのは、京都の醍醐で豊臣秀吉が開いた「醍醐の花見」で諸国からそれぞれの名産品や甘い物が集められたことがきっかけです。江戸時代にはすっかり花見の席での団子が定着し、この花見団子に由来して「花より団子」という言葉が生まれました。



### クイズ

すくすく のびる たけのこ ですが 1日  
に さい大 どのくらい のびるでしょうか。

- ① 10センチ
- ② 50センチ
- ③ 1メートル

## 2022 (令和4年)



卯月

さくらもち

小麦粉などの生地を焼いた皮で餡を巻いた、クレープ状のお餅。「長命寺餅」と呼ばれています。関東ではこちらが主流。

道明寺粉（もち米を蒸して乾燥させ粗挽きしたもの。道明寺粉のつぶつぶした食感が特徴で、「道明寺餅」と呼ばれています。関西ではこちらが主流。

あなたはどっち派？



さくらもち  
さくらもち

ひたちなか市  
学校栄養士会